

# 実施計画書

(平成26年度～28年度)

【変更分】

平成26年9月

糸島市

# 《 目 次 》

## I 実施計画 事業計画書（変更分）

1. みんなが健康で元気なまちづくり・・・・・・・・・・ P1
2. 子どもが健やかに育つまちづくり・・・・・・・・・・ P2
3. 海、山、川をたいせつにしたまちづくり・・・・・・・・ P4
4. 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり・・ P5
6. 経営感覚を持った持続可能なまちづくり・・・・・・・・ P6
7. 地域資源を生かした産業創出のまちづくり・・・・・・・・ P7

## II 実施計画 事業一覧表（変更分）

- 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P12

# 基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 社会福祉の推進
施策	⑬ 地域福祉のネットワークを構築する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	生活困窮者自立促進支援モデル事業		担当部課	人権福祉部	福祉支援課	
事業目的	「生活困窮者自立支援法(H27.4.1施行)」に基づく新制度を想定した支援を試行的に実践するとともに、制度施行に向け、地域における生活困窮者支援の体制整備を行う。		事業主体	糸島市		
			実施方法	直営		
事業内容	①生活困窮者に関する相談窓口の設置 ②各分野の支援機関とのネットワークの構築		進捗状況・現状	失業者・多重債務者・障がい疑われる者など複合的な課題を抱えていても、相談することができず地域から孤立し、問題が複雑化して、解決までに多くの時間と経費を要する結果になっている。		
事業期間	平成26年度(1年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	10,744	千円	予算科目	款	項	目
		(うち市予算化分)		3	1	1
	10,744	千円				
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値	
市民	生活困窮等に関する相談窓口の強化	相談・支援の実施により、生活困窮使用者の自立を促した数(件)	0	0	3	

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	10,744			10,744
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				
事業費(A)		10,744			10,744
事業費内訳(主なもの)		報酬、賃金、旅費等			
従事職員数(人)		0.75			平均人件費 8,700
人件費(B)		6,525			人件費割合(%) 37.8
総コスト(A+B)		17,269			総コスト計 17,269
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率・交付税措置率等
緊急雇用創出事業臨時特例交付金		国庫支出金	生活困窮者自立支援法		100%

## 基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	① 子どもが生まれ育てられる環境を整備する
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

### 【事業の内容】

事業名	基本的生活習慣習得事業	担当部課	人権福祉部	子ども課	
事業目的	小学校入学以降の生活や学習の基盤づくりに向け、幼児期の子どもや保護者などに対し、きめ細やかな支援を行うことにより、基本的生活習慣の定着を図り、学力の向上につなげる。	事業主体	糸島市		
		実施方法	直営		
事業内容	①子ども課及び健康づくり課等で把握している家庭の中で、基本的生活習慣について、指導が必要な家庭に個別支援や必要に応じた家庭訪問等を行う。 ②ミニ講座等を通し、希望者に個別相談や支援を行う。 ③出産を控えた母や父に対し、幼児期に基本的生活習慣を身につけることの大切さや親の関わりのおお切さなどの講座を開催。 ④市内すべての就学前の児童を持つ保護者に呼びかけ、「乳幼児期に規則正しい生活習慣を身につけることの大切さ」についての講演会を行う。	進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年3月27日付で、県より本市が平成26年度福岡県基本的生活習慣習得事業における補助対象の選定通知を受ける。</li> <li>平成26年4月事業実施のための説明会参加</li> <li>9月補正後に、県へ交付申請を行い事業開始となる予定。</li> </ul>		
			事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)	
総事業費	4,473 千円 (うち市予算化分) 4,473 千円	会計種類	一般会計		
		予算科目	款 3	項 2	目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	規則正しい生活習慣の習得による学力向上	講演会参加者数(人)	0	0	100

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	2,118	2,352		4,470	
	地方債					
	その他					
	一般財源	2	1		3	
事業費(A)		2,120	2,353		4,473	
事業費内訳(主なもの)		報償費、旅費等	報償費、旅費等			
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870		人件費割合(%)	28.0
総コスト(A+B)		2,990	3,223		総コスト計	6,213
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県基本的生活習慣習得事業	県支出金	福岡県基本的生活習慣習得事業費補助金交付要綱			100%	

## 基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

### 【事業の内容】

事業名	土曜日の教育活動推進事業			担当部課	教育部	学校教育課		
事業目的	すべての子どもたちの土曜日の教育活動の充実のため、地域の多様な経験を持つ人材等を活用した教育支援体制等の構築を図る。			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	土曜日に年間約10日程度、地域の人材を活用して補足的・発展的な学習を充実する。			進捗状況・現状	現在、各学校で学期に2回(年6回)土曜授業を実施しているが、今後回数が増も含め拡大していく方向である。			
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	10,560	千円	(うち市予算化分) 10,560	千円	予算科目	款	項	目
						10	1	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
児童生徒	土曜日の教育活動の充実	土曜日の教育活動の実施日数		全校4日以上実施	—	全校6日以上実施		

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	2,026			2,026		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	1,494	3,520	3,520	8,534		
事業費(A)		3,520	3,520	3,520	10,560		
事業費内訳(主なもの)		諸謝礼 消耗品費等	諸謝礼 消耗品費等	諸謝礼 消耗品費等			
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	19.8	
総コスト(A+B)		4,390	4,390	4,390	総コスト計	13,170	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
ふくおか学力向上推進事業 等補助金		県支出金				2/3以内	

# 基本目標3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	⑤ エネルギーの無駄遣いを削減し、クリーンエネルギーを導入する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	再生可能エネルギー導入推進事業(瑞梅寺ダム)			担当部課	市民部	生活環境課		
事業目的	地球温暖化の防止や環境に負荷をかけないまちづくりを進めていくために、小水力による発電を行う。また、売電益を再生可能エネルギーの推進に活用する。			事業主体	糸島市			
				実施方法	全面委託			
事業内容	市再生可能エネルギー導入計画(H25年3月策定)では、市内に再生可能エネルギー発電設備を積極的に導入していく目標を掲げている。特に、小水力発電については、地理的な条件などから、優先的に推進することとしており、平成28年度までに4か所の導入を目標としている。そこで、瑞梅寺ダムの維持放流水を使った小水力発電設備を設置する。さらに、売電益を、公共施設への再生可能エネルギー発電設備の導入や市民への太陽光発電設備設置補助金などに活用していく。			進捗状況・現状	平成25年度で詳細設計を行い関係事業者と協議を行った。その結果瑞梅寺ダムの堰堤改良工事と施工日程を合わせる必要があること及び、県補助事業期限が平成26年度から平成28年度に延長されてことを受け、平成27年度までに発電設備設置及び土木工事を行うこととなった。			
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	241,622	千円	(うち市予算化分) 241,622	千円	予算科目	款	項	目
						2	1	11
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
市民	環境に負荷をかけない再生可能エネルギーによるエネルギーの地産地消	再生可能エネルギー発電設備の導入		0	0	1		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	2,700	89,950		92,650
	地方債				
	その他				
	一般財源	(34,128) 22,676	77,468		(34,128) 100,144
事業費(A)		(34,128) 25,376	167,418		(34,128) 192,794
事業費内訳(主なもの)		監理委託料 発電設備設置工事費	土木工事 バックアロケーション負担金		( )は平成25年度繰越分
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	4,350		人件費割合(%) 4.3
総コスト(A+B)		29,726	171,768		総コスト 計 201,494
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業		県支出金	福岡県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業費補助金交付要綱		50% 上限1億円

## 基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑰ 地域防災力を強化する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	木造戸建て住宅耐震改修促進事業			担当部課	建設都市部	都市計画課						
事業目的	住宅の耐震改修に要する費用の一部を補助することにより、その実施を促進し、もって震災に強いまちづくりに資することを目的とする。			事業主体	糸島市							
				実施方法	補助							
事業内容	住宅の耐震改修の実施に要する費用の一部を補助することで耐震改修促進を図る。 ①補助対象 :昭和56年5月31日以前に建築または工事着工した市内の木造戸建て住宅で、耐震診断を受けた結果、耐震性に乏しいと判定されたものを対象とする。 ②補助件数:10件 ③補助率:耐震改修工事費の40% ④補助金限度額:60万円 ⑤工事施工者:糸島市内の建設業者が施工する場合に限る			進捗状況・現状	糸島市の木造戸建て住宅の耐震率 $70.5\% ((A+C)/(A+B) \times 100)$ ・昭和57年以降の物件15,250戸 (A) ・昭和56年以前の物件8,141戸 (B) うち耐震性有1,293戸 (C) (平成22年1月1日時点の固定資産家屋データ及び自然更新の推計(福岡県データ参考))							
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	15,000	千円	(うち市予算化分) 4,500	千円	予算科目	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">款</td> <td style="width: 33%;">項</td> <td style="width: 33%;">目</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	8	4	1
款	項	目										
8	4	1										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
市民	地震に強い住宅の取得	耐震化率		70.50%	70.50%	74.50%						

### 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	1,500	1,500	1,500	4,500	
	県支出金	3,000	3,000		6,000	
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,500	1,500	1,500	4,500	
事業費(A)		6,000	6,000	3,000	15,000	
事業費内訳(主なもの)						
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	25.8
総コスト(A+B)		7,740	7,740	4,740	総コスト計	20,220
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
住宅・建築物安全ストック形成事業		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱(効果促進事業)			市任意加算額の50%
福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業		県支出金	福岡県木造戸建て住宅耐震改修促進事業補助金交付要綱			耐震改修工事に要する経費の20%(限度額30万円)

# 基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	④ 効率的な電算システムを構築する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	高齢者福祉サービスシステム化事業		担当部課	人権福祉部	福祉支援課			
事業目的	高齢者福祉サービス業務をシステム化し、サービス利用者の増加に伴う事務の簡素・適正化、及び利用者データの管理の適切化・人件費の抑制を図る。		事業主体	糸島市				
			実施方法	直営				
事業内容	(株)BCCのCOKAS-R/ADⅡのパッケージソフトを活用し、高齢者福祉サービスの決定や年度更新、データ管理のシステム化を行う。 ①平成26年度 開発委託…4,644千円(一般財源) ・パッケージ費用、システム導入費用、システムカスタマイズ作業費用、データ移行作業費用 ②平成27年度 運用費用…713千円(一般財源) ・パッケージ・システム保守費用(59,400円/月×12) ※28年度以降、@41,040円/月×12になる見込み		進捗状況 ・ 現状	現在、利用者データ(約1,500件)をエクセル管理。決定・確認事務(約180件/月、約30分/件)と実績確認(12日/月)、年度更新(約800件/年、20日/年)は手作業で実施。今後、高齢化に伴うデータ増加が見込まれ、手作業による錯誤や事務軽減、またデータの安全管理が必要な状況になっている。				
				事業期間	平成26年度(1年間)		会計種類	一般会計
総事業費	4,644	千円	(うち市予算化分) 4,644	千円	予算科目	款	項	目
					3	1	4	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
市民	安定した高齢者福祉サービスの提供	平成25年度処理件数の年間事務時間(時間)		2,351時間	2,351時間	1,541.5時間		

## 【事業費について】

					(単位:千円)	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,644	713	493	1,206 4,644	
事業費(A)		4,644	713	493	1,206 4,644	
事業費内訳(主なもの)		パッケージ・システム導入・システムカスタマイズ作業・データ移行作業費用	パッケージ保守・システム保守費用(次年度以降:493千円になる見込み)	パッケージ保守・システム保守費用	上段はランニングコスト	
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700
人件費(B)		870			人件費割合(%)	15.8
総コスト(A+B)		5,514			総コスト計	5,514
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	



# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	多面的機能支払交付金事業			担当部課	農林水産部	農林土木課		
事業目的	近年の農業は、農村の高齢化や混住化が進行し、農地や農業用排水等の資源をこれまでどおり地域で適切に保全管理していくことが困難になってきている。そのため、地域住民が一体となって農地や農業用水等の資源を環境や景観に配慮しながら保全管理していく。			事業主体	福岡県農地・水環境保全協議会			
				実施方法	負担金			
事業内容	H26年度から事業名称、事業内容変更。市は協議会へ負担金を支払い、協議会より各組織へ交付金を交付する。 【農地維持支払交付金】①農業者等による組織が取組む水路の泥上げや農道の路面維持等の地域資源の保全活動や組織体制の拡充、強化等の多面的機能を支える共同活動を支援。 【資源向上支払交付金】②(地域資源向上共同活動)地域住民を含む組織が取組む水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等の農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援。 ③(施設の長寿命化の活動)農地周りの施設の長寿命化のための補修・更新等の活動を支援。 負担割合:国50% 県25% 市25%			進捗状況・現状	平成25年度から2団体追加 計65団体 前原地域:29組織、志摩地域:20組織、二丈地域:16組織 共同活動面積 継続 新規 計 田: 1,901ha 436ha 2,337ha 畑: 333ha 33ha 366ha 向上活動面積 田: 197ha 畑: 50ha			
				事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類	一般会計
総事業費	600,744	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目
			151,468		6	2	6	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
63地区(63組織)	農村環境への意識の向上	5年間事業を継続する		100%(63組織)	103%(65組織)	100%(65組織)		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(67,943)	(67,943)	(67,943)	(203,829)
	県支出金	(33,972)	(33,972)	(33,972)	(101,916)
	地方債				
	その他				
	一般財源	33,972	33,972	33,972	101,916
事業費(A)	(101,915) 33,972	(101,915) 33,972	(101,915) 33,972	(305,745) 101,916	
事業費内訳(主なもの)	農地維持支払交付金 資源向上支払交付金	農地維持支払交付金 資源向上支払交付金	農地維持支払交付金 資源向上支払交付金	( )は国及び県負担分	
従事職員数(人)	1	1	1	平均人件費 8,700	
人件費(B)	8,700	8,700	8,700	人件費割合(%) 20.4	
総コスト(A+B)	42,672	42,672	42,672	総コスト計 128,016	
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
環境保全型農業直接支援対策事業	国庫支出金	多面的機能支払交付金交付金実施要綱			
環境保全型農業直接支援対策事業	県支出金	多面的機能支払交付金交付金実施要綱			

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	県営土地改良事業(圃場整備)		担当部課	農林水産部	農林土木課	
事業目的	将来の農業を担う経営体(担い手等)を育成するため、農業生産基盤の整備を一体的に行い、高生産農業の展開に向けた大規模水田地区の整備を推進することで、優良農地の維持保全や農業の多面的機能の十分な発揮に資するとともに食料自給率の向上及び農業経営の安定を図る。		事業主体	福岡県		
			実施方法	負担金		
事業内容	① 県営芥屋地区 事業名: 経営体育成基盤整備事業H20~27 受益面積: 51.8ha、総事業費: 1,028,650千円 ② 県営寺山地区 事業名: 経営体育成基盤整備事業H21~26 受益面積: 43.3ha、総事業費: 754,800千円 負担割合: 国55%: 県30%: 市7.5%: 地元7.5%		進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 芥屋地区事業費: 91,000千円 寺山地区事業費: 184,000千円  平成25年度 芥屋地区事業費: 100,000千円 寺山地区事業費: 42,000千円		
事業期間	平成20年度 ~ 平成27年度(8年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	1,783,450 千円	(うち市予算化分) 136,080 千円	予算科目	款	項	目
				6	2	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値	
芥屋地区: 145戸 寺山地区: 97戸	農地の区画が大規模になり、大型機械が使用でき生産規模の拡大、生産コストの削減等効果は大きい。	地区内圃場整備率	芥屋地区: 0% 寺山地区: 0%	芥屋地区 51.8/ 51.8=100% 寺山地区 43.3/ 43.3=100%	芥屋地区: 27年度末100% 寺山地区: 26年度末100%	

## 【事業費について】

		(単位: 千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(19,250)	(5,500)		(24,750)
	県支出金	(10,500)	(3,000)		(13,500)
	地方債	2,500			2,500
	その他	(2,415)	(750)		(3,165)
	一般財源	335	750		1,085
事業費(A)		(32,165) 2,835	(9,250) 750		(41,415) 3,585
事業費内訳(主なもの)		負担金 市 事業費×7.5% 地元事業費×7.5%	負担金 市 事業費×7.5% 地元事業費×7.5%		( )は国、県負担及び受益者負担分
従事職員数(人)		0.5	0.2		平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	1,740		人件費割合(%) 62.9
総コスト(A+B)		7,185	2,490		総コスト計 9,675
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
環境保全型農業直接支援対策事業		国庫支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)		事業費55%
環境保全型農業直接支援対策事業		県支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)		事業費30%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	県単独林道事業(林道一の原線)	担当部課	農林水産部	農林土木課	
事業目的	林道一の原線は、森林施業に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じるため、舗装工事を行う。	事業主体	糸島市		
		実施方法	直営		
事業内容	『地域再生計画(H20～H24)』で、林道一の原線舗装工事を計画し、H21とH22に工事実施し、H23とH24は工事休止。 残事業分14,440千円をH24補正予算(道整備交付金)により実施するが、計画区間の工事が完了しないため、県単独林道事業により残区間の舗装工事を実施する。 事業延長3,048mのうち残区間延長 L=1,513m 負担割合 県 4/10 市 6/10	進捗状況・現状	H21～H22 935m舗装済(道整備交付金事業) ・H25 L=499m ・H26 L=400m予定		
事業期間	平成21年度～平成31年度(11年間)	会計種類	一般会計		
総事業費	62,500千円 (うち市予算化分) 62,500千円	予算科目	款	項	目
			6	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
林業従事者	森林施業時間の短縮	移動に要する時間の短縮	30分	22分	15分

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	4,000	2,000	2,000	8,000	
	地方債					
	その他					
	一般財源	6,000	3,000	3,000	12,000	
事業費(A)		10,000	5,000	5,000	20,000	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)	0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700	
人件費(B)	1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	20.7	
総コスト(A+B)		11,740	6,740	6,740	総コスト計	25,220
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県費補助	県支出金	福岡県林道事業補助金			40%	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	水産業振興対策事業(カキ洗浄機設置事業)		担当部課	農林水産部	水産振興課	
事業目的	冬の風物詩である焼きカキ販売は盛況であり、カキ小屋も22軒から28軒に増え、カキ水揚げ量も更に増加した。このため、輪番制によるカキ洗浄で待ち時間が長く夜中での作業となっている。これらを解消するため洗浄機を整備する。		事業主体	糸島漁業協同組合		
			実施方法	補助		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船越支所 カキ洗浄機1基・建屋1棟</li> <li>・加布里・深江支所 カキ洗浄機1基・建屋1棟</li> <li>・本所 カキ洗浄機1基・建屋1棟</li> </ul>		進捗状況・現状	船越支所は1基の洗浄機を3軒で利用していたが、H25には5軒増えカキ養殖量も倍増した。本所は1基の洗浄機を13軒で利用しているが、カキ養殖量が年間約10%の増加で推移している。また、加布里・深江支所は洗浄機を保有しておらず、手作業での処理であるため、カキ処理作業に過酷な労働を強いられている。		
事業期間	平成26年度(1年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	25,948 千円	(うち市予算化分) 6,487 千円	予算科目	款	項	目
				6	4	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値	
カキ養殖漁業部会 船越8軒、本所13軒、 加布里・深江3軒	労働時間の短縮	1t当たり処理時間(時間)	12.5時間	12.5時間	1時間	

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	(12,974)			(12,974)
	地方債				
	その他	(6,487)			(6,487)
	一般財源	6,487			6,487
事業費(A)		(19,461) 6,487			(19,461) 6,487
事業費内訳(主なもの)		補助金 カキ洗浄機			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870			人件費割合(%) 11.8
総コスト(A+B)		7,357			総コスト計 7,357
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県水産業振興対策事業費補助金		県支出金	福岡県水産関連事業費補助金交付要綱		補助対象経費の1/2以内

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	おもてなしの人財育成事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課			
事業目的	おもてなし推進の中心となる人材を観光協会内に確保することにより、外国人を含めた幅広い観光客の満足度を向上させる。		事業主体	糸島市観光協会				
			実施方法	全面委託				
事業内容	おもてなしに係る中心人物育成のため、観光協会では人員を1名確保し、研修や講習を受けスキルアップを図る。 ≪平成26年度≫ 人件費;900,000円 研修費用等;600,000円  ※観光協会自体のおもてなし強化はもちろん、観光協会が各観光事業者等へおもてなし指導が可能となり、市全体のおもてなし力強化が図れる。		進捗状況・現状	※新規事業				
				事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)			
総事業費	3,000	千円	(うち市予算化分) 3,000	千円	予算科目	款	項	目
						5	1	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
観光客	糸島観光に満足 ・また糸島にきたい ・人に紹介したい	観光入込客数		5,037千人 (H25年度調査)	5,037千人 (H25年度調査)	5,070千人 (H27年度調査)		

## 【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1,500	1,500		3,000		
	地方債						
	その他						
	一般財源						
事業費(A)		1,500	1,500		3,000		
事業費内訳(主なもの)		委託費	委託費				
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870		人件費割合(%)	36.7	
総コスト(A+B)		2,370	2,370		総コスト計	4,740	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%	



## Ⅱ 実施計画事業一覧表

【一般会計】

(1段目:変更前、2段目:増減額、3段目:変更後)

単位(千円)

No.	事業名	課名	会計	計画等	平成26年度					平成27年度					平成28年度				
					財源内訳				事業費合計	財源内訳				事業費合計	財源内訳				事業費合計
					国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出	
<b>1 みんなが健康で元気なまちづくり</b>																			
<b>(4) 社会福祉の推進</b>																			
1	生活困窮者自立促進支援モデル事業	福祉支援課	一般	変更前															
				増減	10,744					10,744									
	変更後	10,744					10,744												
	新規	ソフト		生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、包括的かつ継続的な相談支援等を実施する。															
<b>2 子どもが健やかに育つまちづくり</b>																			
<b>(1) 子育て支援の充実</b>																			
2	基本的な生活習慣習得事業	子ども課	一般	変更前															
				増減		2,118				2,120		2,352			1	2,353			
	変更後		2,118				2,120		2,352			1	2,353						
	新規	ソフト		小学校入学以降の生活や学習の基盤づくりに向け、幼児期の子どもや保護者などに対し、きめ細やかな支援を行い、規則正しい生活習慣の定着と学力の向上をめざす。															
<b>(2) 学校教育の充実</b>																			
3	土曜日の教育活動推進事業	学校教育課	一般	変更前					3,520	3,520				3,520	3,520				
				増減		2,026			▲2,026	0				3,520	3,520				
	変更後		2,026			1,494	3,520				3,520	3,520							
	継続	ソフト		土曜日の教育活動の充実のため、地域の多様な経験を持つ人材等を活用し、教育支援体制等の構築を図る。															
<b>3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり</b>																			
<b>(2) 循環型社会の確立</b>																			
4	再生可能エネルギー導入推進事業(瑞梅寺ダム)	生活環境課	一般	変更前		92,000			69,872	161,872									
				増減					(34,128)	(34,128)									
	変更後		▲89,300			▲47,196	▲136,496			89,950			77,468	167,418					
	継続	ハード		2,700															
				22,676															
				25,376															
				89,950															
				77,468															
				167,418															
				瑞梅寺ダムの維持放流水を使った小水力発電設備を設置し、売電益を公共施設への再生可能エネルギー発電設備の導入や市民への太陽光発電設備設置補助金などに活用する。															
<b>4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり</b>																			
<b>(6) 防災・防犯体制の確立</b>																			
5	木造戸建て住宅耐震改修促進事業	都市計画課	一般	変更前															
				増減	1,500	3,000			1,500	6,000	1,500	3,000			1,500	6,000	1,500		1,500
	変更後	1,500	3,000			1,500	6,000	1,500	3,000			1,500	6,000	1,500		1,500			
	新規	ソフト		住宅の耐震改修に要する費用の一部を補助することで、耐震改修促進を図る。															
<b>6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり</b>																			
<b>(1) 行財政改革の推進</b>																			
6	高齢者福祉サービスシステム化事業	福祉支援課	一般	変更前															
				増減					4,644	4,644									
	変更後					4,644	4,644												
	新規	ソフト		高齢者福祉サービス業務をシステム化し、事務の簡素・適正化と利用者データの管理の適切化と人件費の抑制を図る。															
<b>7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり</b>																			
<b>(1) 農林水産業の振興</b>																			
7	多面的機能支払交付金事業	農林土木課	一般	変更前	(49,490)	(24,745)			24,745	24,745	(49,490)	(24,745)			24,745	24,745	(49,490)	(24,745)	
				増減	(18,453)	(9,227)			9,227	9,227	(18,453)	(9,227)			9,227	9,227	(18,453)	(9,227)	
	変更後	(67,943)	(33,972)			33,972	33,972	(67,943)	(33,972)			33,972	33,972	(67,943)	(33,972)				
	継続	ソフト		農業者等の組織が取り組む地域資源の保全活動や農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動などに支援を行う。															
8	県営土地改良事業(圃場整備)	農林土木課	一般	変更前	(13,750)	(7,500)		(1,875)	1,875	1,875									0
				増減	(5,500)	(3,000)	2,500	(540)	▲1,540	960	(5,500)	(3,000)		(750)	750	750			
	変更後	(19,250)	(10,500)	2,500	(2,415)	335	2,835	(5,500)	(3,000)		(750)	750	750						
	継続	ハード		優良農地の維持保全、食料自給率の向上及び農業経営の安定を図るため、大規模水田の区画整備などを行う。															
9	県単独林道事業(林道一の原線)	農林土木課	一般	変更前		2,000			3,000	5,000					2,000				3,000
				増減		2,000			3,000	5,000					0				0
	変更後		4,000			6,000	10,000					2,000				3,000			
	継続	ハード		林道一の原線の未舗装部分(全体の約半分)について、通行に支障が生じるため、舗装工事を行う。															

No	事業名	課名	会計	計画等	平成26年度						平成27年度						平成28年度							
					財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計		
					国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源			
10	水産業振興対策事業(カキ洗浄機設置事業)	水産振興課	一般	変更前				(9,150)	9,150	9,150														
				増減		(12,974)		▲(2,663)	▲2,663	▲2,663														
				変更後		(12,974)		(6,487)	6,487	6,487														
	継続		ハード	糸島漁業協同組合員の漁労活動と作業効率及び生産性の向上を図るため、施設の整備等に対し、補助を行う。																				
(3) 観光の推進																								
11	おもてなしの人財育成事業	シティセールス課	一般	変更前					0															
				増減		1,500			1,500	1,500														
				変更後		1,500			1,500	1,500	1,500													
	新規		ハード	おもてなし推進の中心となる人材を観光協会に確保し、幅広い観光客の満足度を向上させる。																				